



中津市

観光資源

Tourism resources

来年1月、初代中津城主の黒田官兵衛を描くNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」がスタートする。これを機に中津市観光を盛り上げようと、4人の若手リーダーが集まつた。耶馬渓をはじめとする景勝地、中津からあげ、祭りなど、既存の観光資源とリンクさせながら中津の魅力を打ち出す取り組みが動きだす。



道がつながるもの一つの契機で、県南の人が中津に来る機会になります。今年の国内旅行のトレンドは伊勢神宮と出雲大社の選択で、この年だけのものです。大河ドラマが放映された翌年に何かイベントはないですか。「中津は面白い」というものがなければ次につながります。中津からあげも、マップを見れば全部網羅したくなります。

間地 実は、聖地中津からあげの会の店で置いているマップと市が置いているマップは違います。官兵衛も中津からあげも、どこかバラバラで動いている気がします。どこかがまとめるのが一番いいと思うんですが、うちの会にもゆるキャラの「から兵衛」がいますが、市のキャラクターの「くろかんぐん」と手をつなないだこともない。手をつないでいたら本当にいいのに。

今吉 いろいろと団体が多いから、一枚岩になつてみんなでどうにかしようという動きが出てくるとすごくくなるまちだと思います。和が大切な気がしますね。紹介と、結ぶと。

住民全体に同じ情報を

古園 祭りにしても、人がいなくていろんな協力がないとできない状態なのに、4町村が同じ日にするんです。そうすると他の町村の祭りを手伝えない。「今日は中津祇園を手伝おう」「今日は耶馬渓湖畔祭りを手伝おう」ということができればいい。合併前は5市町村あったので、5年に一度ずつるとか、そういう覚悟を決めてやり方を考えていかないと、このままだとお互いがぶつてしまっています。日程をずらすだけで、お互いがお互いを知るきっかけになります。黒田官兵衛としても、まずは住民全員が同じ情報を知ることから始めることが大事だと思います。

今吉 ひな祭りにしても、観光に携わっていない人からすれば「お客様が来たら大変」となるんですね。

山田 最近はちょっとずつ城下町の道路整備などハード面の整備が始まっています。ソフト面が付いていくっていいます。小さいことでいいから、歩いている観光客に声を掛ける

田畠 黒田官兵衛の資料館はどのようなものですか。

倉本 もともと中津城の管理物件を建て替えられた中で、当面は1階部分を資料館にしようといふことで1年半の期間でやります。パネルなどを製作して、他では見られない「中津の官兵衛」に着目した内容にします。

仮設の物産館オープン

田畠 観光客の楽しみは食や買い物です。物産館はつくります。

倉本 仮設ですが12月4日にオープンします。

田畠 せっかくいい町並みが残っていて、素材もつくられつつあるので、もう少し滞在時間を延ばすために広がりのある動きをしていきましょう。旅行会社は一つのネットとして官兵衛をいい機会と考えていて、ロケ地にならなくとも、ゆかりの地でも十分PRになります。そこで「以前とこういう所が変わっている」「こういう施設ができた」というのをPRするチャンスです。

倉本 PRのターゲットは福岡、北九州、大阪などの関西圏に絞っています。福岡と大阪でイベントや旅行雑誌、広告をどんどん出しています。「おんせん県お出でください」と合わせたPRもしました。

田畠 2年目、3年目を考えれば、臨時的にどうよりは継続的に、そこに行ったら何かあるという施設が必要です。2015年度に東九州自動車に登ればそれだけ30分かかります。来年1月

倉本 そういうところにも「中津吉吾」という

古園 中津にはいろんなカラーがあって強みが多い。私は中津をテーマパークにしたい。ディズニーランドのようにリビーターが増えればいいと思います。黒田官兵衛を目当てに来たお客様に、「今日は時間がなかったが次はあれを見よう」と思ってもらえるようにできればいい。

今吉 リビーターじゃないのは 같습니다。

古園 お隣の情報をしっかりと入れて、みんなでお互いに助け合いましょう。耶馬渓も、毎年同じ景色で「今年は色々よく出た」などというだけでは駄目なので、新しいものをつくりたい。それをするためにも人がいないので、人をカバーす

るためにもお隣同士の助け合いが必要です。會議の場所も、いつも旧中津市内じゃなくて、ローテーションで回していくことって大事で、うちも会合は、月1回市役所でやって、あとは転々としています。古園さんの所でやるものいい。「こんなこともやっている、そんなこともやっている」と行った先で勉強になるので、場所を変えるだけでモチベーションが上がります。

田畠 次に来たときに新しいものがあると期待させるのがディズニーランドだし、九州ではハーフステンボスが新しい仕掛けをして成功しています。中津市全体でリピーターを増やす。そこだと思います。

倉本 耶馬渓湖畔祭りの事務局をしていましたが、人がいなくて仕事量が増えて大変でした。田畠と連携できれば本当にいい。何年かに一度、中津祇園と祭りの日がかかることがあります。以前、湖畔祭りの日を中津祇園に遠慮してずらした人出が少なかったことがありました。

どこが主導するか課題

山田 同じ年

内にすらしたら時期が悪いといふことも出てくるでしょうが、古園さんの提案にあったように、5年に1回など持ち回りでやったりすることは考えられませんか。

倉本 どこが主導するかですね。市も「あなたたちは何年にしなさい」とまでは言えません。

間地 年1回の「からフェス」はイベント的成功例。今年は8万人が来場しました。なんとかかとて、やっぱり市民が盛り上がりしているからだと思います。中津からあげの後継者は市民。小さい時から中津からあげを食べているコアな人がいるんです。そういう人を育てていかない限り、いつまでたってもこのままだと思います。

山田 毎年「その年しかない」というイベントがあれば面白い。そこに集中投資するとか。

今吉 中津と三光は一緒にいい氣がするから、オリンピックと同じ4年に1度とか。

田畠 中津駅瀬観光協会が実施している、中津市内の観光地に3ヵ所以上立ち寄り、市内で滞在時間が3時間以上のツアーリーに対する補助制度があります。まだ知らない旅行会社もあるので、その辺も来年はPRできますよ。新しいネタが欲しい旅行会社にとって、黒田官兵衛があり、そこに補助があれば、「今年は集中的に売ろう」という考え方で出てくるかもしれない。紅葉だけじゃなく、桜も3ヵ所ぐら立寄りスポットがあるのでは。

今吉 中津城、大貞公園、三光の深泉寺のしだれ桜があります。でも桜は季節がずれるので難しいかもしれません。

田畠 確実なイベントでひな祭りはありますね。季節ごとにいろいろアピールできますよ。あとはテレビ放送が始まってどれだけの観光客が来るかです。

今日の話をきっかけに

山田 そろそろ、私たちの未来の姿というところをキーワードを決めましょう。

今吉 私は「わ」ですね。

間地 ほくも「わ」。連携が取れてないから今の状況だと思います。「わ」は連携の「輪」と和みの「和」の両方の意味があります。

倉本 その先をどうしたらいいかという結論まで出ています。

山田 今日がスタートです。今日をきっかけにこれから考えていきましょう。

ブームだが少ない宿泊

山田 中津の未来の姿のキーワードを考えながら話し合っていきましょう。まずは自己紹介から。

今吉 朱夏の代表取締役で、飲食業と和傘工房をしています。中津の城下町の活性化のために、ひな祭りや観月祭を企画してきました。

間地 圣地中津からあげの会の事務局長で、間地からあげ店の代表です。中津からあげは今大変なブームで遠方からもお客様が来ます。でも一過性で泊まって帰るということはありません。滞在してもらえるように、中津からあげ全国にPRしていきたい。

田畠 4月に阪急交通社大分支店長に着任しました。中津はまだ知らない部分が多いですが、これまでの経験から今後の中津のPRに生かせるものがあれば、少しでもアドバイスしたいと思っています。

古園 本耶馬渓町のレストハウス洞門で飲食店と土産物屋をしています。

倉本 4月から中津市商工観光部の軍師官兵衛推進室で働いています。市民の機運の盛り上がりと観光客誘致に取り組んでいます。

官兵衛効果で観光客增加

山田 何度か中津に足を運んで、歴史の奥深さや自然の素晴らしさなど、観光資源に恵まれたいい街だと再確認しました。観光の現状は。

倉本 中津市の観光客は400万人前後で推移しています。今年は九州北部豪雨災害からの復興と官兵衛効果で400万人を超えるのではないかと期待しています。

間地 市役所に行かない黒田官兵衛のパンフレットが手に入らないので、あれを中津からあげの店に置かせてもらえば、中津のことをもっと広く知つてもらえるのではないか。この店も土日は県外ナンバーの車がたくさん来ている。

倉本 こちらからもぜひお願いします。

古園 私は職業柄、店をPRするというよりも中津市、耶馬渓をPRするということが多い。黒田官兵衛が大河ドラマに決まってからは、ネタが増えたセールスしやすくなりました。中津市だけじゃなく、大分県で観光に関わっている人たち、特に別府や湯布院の方からも「中津市の情報がほしい」と問い合わせがあります。

山田 官兵衛効果で観光客が増えているようですが、宿泊は別府などに流れています。

古園 私は、今後の観光の目的として、宿泊施設をつくるのは予算的に難しいので、なるべく中津で時間を落とせるような仕組みをつくれていくことが大事だと思います。東九州自動車道や中津市道路ができたら中津市が今以上に通過点になってしまふので

今吉 ドラマのロケはどうなっていますか?

倉本 まだ話が来ていません。

今吉 ロケを誘致する活動はしました?

倉本 豊前国中津黒田武士顕彰会がやっていて、推進室も要望はしているけど厳しいといふ話です。

今吉 今更だけど、立ち上げのときに大分市ロケーションオフィスのようなものをつくりたいから、こんなところで撮影できますよ」と提案もできました。大河ドラマは本当に面白くて、実際にドラマのロケが来るか来ないか、みんな「どうなっているんだろう」という感じなんですね。

倉本 NHK次第で、どっちとも言えないいうのがあります。大河ドラマは付随する歴史の番組や、ゆかりの地としての報道はあると思いますが、なかなかNHKから情報が出てきません。

今吉 実際は官兵衛に関係なくて、福沢の元寺や元元寺で撮影ができるとか、そういう場所を見つけてPRできたらよかったです。宇佐市は宇佐からあげが映画になるけど、そういう取り組みが中津は不足している感じがします。

倉本 そういうところにも「中津吉吾」という

山田 中津城の来場者は増えていますか。

倉本 夏ごろまで入場者数が前年比で1.5倍、10月は2.5倍になっています。付随して福沢吉田旧居・福沢記念館も1.7倍に増えています。

田畠 旅行会社のツアーリーは中津市で長く時間を取っています。天守閣に登ればそれだけで30分かかります。来年1月

倉本 そういうところにも「中津吉吾」という

中津城に屋台を出す案

山田 中津城の来場者は増えていますか。

倉本 夏ごろまで入場者数が前年比で1.5倍、10月は2.5倍になっています。付隨して福沢吉田旧居・福沢記念館も1.7倍に増えています。

田畠 旅行会社のツアーリーは中津市で長く時間を取っています。天守閣に登ればそれだけで30分かかります。来年1月

倉本 そういうところにも「中津吉吾」という

古園智大さん

山田 中津城の来場者は増えていますか。

倉本 夏ごろまで入場者数が前年比で1.5倍、10月は2.5倍になっています。付隨して福沢吉田旧居・福沢記念館も1.7倍に増えています。

田畠 旅行会社のツアーリーは中津市で長く時間を取っています。天守閣に登ればそれだけで30分かかります。来年1月

倉本 そういうところにも「中津吉吾」という

山田 中津城の来場者は増えていますか。

倉本 夏ごろまで入場者数が前年比で1.5倍、10月は2.5倍になっています。付隨して福沢吉田旧居・福沢記念館も1.7倍に増えています。

田畠 旅行会社のツアーリーは中津市で長く時間を取っています。天守閣に登ればそれだけで30分かかります。来年1月